

豊かな心をもち

自ら学ぶたくましい子

(1)よく考えねばり強く学ぶ子

(2)心豊かで思いやりのある子

(3)すすんで体をきたえる元気な子

H30年7月20日(金)

那覇市立

仲井真小学校

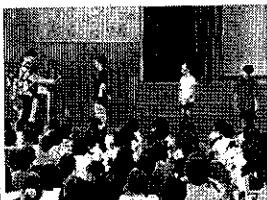
発行責任者

校長 宮里 寧

TEL 917-3330

仲井真っ子

表彰朝会（スポーツ面）！



20日(金)朝会にて、「空手」と「バスケットボール」で活躍した仲井真っ子を表彰しました。『座喜味良翔(ざきみりょうしょう)さん』『新垣美優(あらかきみゆう)さん』『上原拓海(うへはらたくみ)さん』の3人は、「第16回極真空手那覇浦添南部地区大会」において、みごと「優勝」しました。

男子バスケットボールにおいては、第17回那覇地区ミニバスケットボール春季強化大会で「優勝」。第30回那覇地区ミニバスケットボール夏季大会で「3位」の成績をおさめました。うれしいことに宮崎県で行われる九州大会に派遣が決まりました。九州大会でも仲井真旋風を期待しています。あらためておめでとうございます。

お話朝会

「623人、それぞれの一歩！」

① 表彰後、漢字辞典を手に持って、この辞典3000字ある漢字で「最初に出てくる字は何という漢字でしょう」とクイズを出しました。

答えは「一」です。一年生で習う漢字です。

プロジェクターでスクリーンに映しました。漢字は簡単ですが、「一」にはたくさん意味があります。その中から代表的な3つの意味について順序よく説明しました。

まず、「量」を表す「一」です。みかんが一個、鉛筆が一本、数を数えるときのはじめの数です。

次に「順序」を表す「一」です。かけっこで一番とか、この夏で一番暑い日などと言います。

そして、「まとまり」を表す「一」があります。一組とか、一班とか、クラス、グループや集団を表す場合や、「みんな気持ちを一つにして」と言ったりする場合に使います。「一」という漢字はとても簡単ですが、その意味や役割をきちんととらえることは難しいものです。

「一」の意味を説明した後、今度は、この「一」の次にもうひとつの漢字を合わせて、「一学期と夏休みにぴったりの熟語をつくりたいのですが、皆さんはどんな漢字が思うかびますか？」と問い合わせました。

私は、明日から子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まるということで、2年生で習う「歩」という漢字を選んで、この「歩」と、「一」を合わせて、「一歩」という熟語を紹介しました。はじめの一歩を踏み出すという目標もあれば、一日一歩前に進むという目標もあります。623名の仲井真っ子が在籍しているので、一人が一歩進めば、学校全体で623歩の大きな前進となります。明日から夏休み、仲井真っ子それぞれの一歩が楽しみです。やりたいことがいっぱいの夏休みになるといいなあと願っています。